

道高体連第57号  
令和3年(2021年)8月6日

北海道高等学校体育連盟加盟校 校長様

北海道高等学校体育連盟会長 駒井博和  
(北海道札幌白石高等学校長)

北海道高等学校体育連盟主催の令和3年度全道高校体育大会冬季大会に係る無観客開催について

盛夏の候 貴職におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本連盟の活動に対し、ご理解とご協力をいただき心から感謝申し上げます。

さて、コロナ禍の中、各加盟校におきましては新型コロナウィルス感染症対策に配意をいただきながら運動部活動に取り組んでいただき、感謝申し上げます。

道高体連といたしましても、これまで開催しました全道大会夏季大会につきましては、安全・安心に実施することを第一に考え感染症対策の徹底に努めるとともに、当番校の負担等も考慮し無観客で開催してきたところです。

しかしながら、本道においては新型コロナウィルス感染症の新規感染者数が再び増加傾向に転じているほか、変異型のウィルスの流行などがみられており、この度、国により「まん延防止等重点措置」を実施すべき区域として指定され、感染症対策の一層の徹底が求められているところです。

については、過日開催しました道高体連常務理事会において、今後開催する全道高校体育大会冬季種目（ラグビー、駅伝、スキー、スケート、アイスホッケー）においても、安全・安心に大会を開催することが必要であること、関係機関より大会を通じて感染が広がることのないよう万全な感染症対策を行うよう求められていること、今後の感染状況の改善が見通せないこと、当番校の負担軽減などを考慮し、夏季大会同様、無観客で開催することを決定いたしました。部員たちの活動を応援していただいている保護者及び関係者の思いを考えますと苦渋の判断ではありますが、このような結論に至ったことをご理解いただくとともに、安全・安心な大会運営にご協力をいただきますようよろしくお願ひいたします。

各加盟校におかれましては、引き続き、運動部活動における感染症対策の徹底を図つていただきとともに、全道大会における感染症対策についてご理解とご協力をいただきますようお願ひいたします。